



支部だより vol. 2015. No. 1

日本物理教育学会九州支部

1 はじめに

九州支部が発足して2年度が経過しました。第1年度は、発足が12月16日だったために年末からの活動となり、ほぼ準備作業に費やした感があります。本格的に1年間の活動を始めたのは第2年度からですので、活動の実態としては1年が経過し、今年度2年目がスタートしたと言えます。昨年度も「支部だより」を九州支部のホームページに掲載しましたが、今年度からは、年4回の発行を目指し、また、本会理事会での審議事項などについても、九州支部に関係の深いものは支部の皆さんにお伝えしていこうと思います。支部だよりを通して、支部会員の一層の情報交換に努めたいと思います。なお、確定していない検討中の事項についても、重要な件についてはできるだけお知らせし、皆さんのご意見やご要望もお聞きできるようにしたいと思います。

2 九州支部理事会より

2015年6月15日（月）に、2015年度第1回の支部理事会を開催しました。（西南学院中学校・高等学校物理実験室）議事を簡単に報告します。

出席者：副島雄児（支部長）、福山隆雄（副支部長）、柴崎幸貴（副支部長）、田尾周一郎（庶務）、小島健太郎（編集・渉外）、巨海玄道（顧問）

○九州支部の2015年度研究大会について

昨年度は3月14日（土）に長崎大学で開催しました。今年度も同じ日程で行うと2016年3月12日（土）となります。開催地も含めて8月中には確定し、皆様にお知らせしたいと思います。

○学会誌の九州支部特集について

2015年度の日本物理教育学会VOL. 65. NO. 4では九州支部特集が組まれます。これへ向けて、近々特集のテーマを確定し、投稿原稿の募集を行います。詳細は再度検討する必要がありますが、今のところ「生徒・学生の状況を見ながら行う授業・講義」にする予定です。授業・講義を行うにあたって、生徒・学生の理解の状況を考慮しながら進めるための工夫や取組例、およびその成果を紹介する原稿を募集します。なお、原稿は本会理事会の査読を受けて採否が決まります。この件に関しては、ホームページのトップページでもお知らせする予定です。

3 本会理事会より

○新学会長について

6月13日（土）に開催された総会にて、新学会理事会メンバー（任期2年）が承認されました。また、これを受けて、総会に続く評議員会では、理事会の互選により新会長が決まりました。これまで7年間にわたって学会長を務められた高橋憲明会長から、村田隆紀新会長へ引き継がれることが決議されました。

○議員会の話題について

同理事会で、第32回物理教育研究大会の前日に開催される評議員会（8月7日（金）14：30－ 於：西南学院中学校・高等学校多目的ホール）でのテーマとして「他学会との連携」をテーマとすることが検討されました。九州支部からは7名の評議員が参加する予定です。

4 第32回物理教育研究大会実行委員会より

○第32回物理教育研究大会の準備状況について

6月13日（土）開催の本会理事会で準備状況を報告しました。主な報告事項は次の通りです。

- ・現在申し込みの受付が行われている。
- ・今後は7/5のプログラム編集委員会、7/6の予稿集締め切り、7/7以降の座長等の依頼、7/20の予稿集編集委員会などが予定されている。

○発表申込み・参加申込みについて

発表申込み締め切りは6月29日（月）です。また、参加申込み締め切りは7月13日（月）です。**九州支部会員からの多数の申込みをお願いいたします。**いずれも、九州支部のホームページで登録ができます。

以上

